

指定解除台帳

整理番号	条2022-13	指定番号	管-217	所在地	名古屋市中村区亀島一丁目1110番2の一部
解除された年月日	令和5年4月27日				
解除された事由	土壌汚染の掘削除去				

備考 用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とします。

形質変更時届出管理区域台帳

名古屋市

整理番号	条 2022-13	指定年月日・指定番号	令和5年3月6日 管 - 217	所在地	名古屋市中村区亀島一丁目1110番2の一部	
調製・訂正年月日		令和5年3月6日				
形質変更時届出管理区域の概況		旧駐車場			面積	539.98 m ²
最大形質変更深さより1メートルを超える深さの位置について試料採取等の対象としなかった土壌汚染等調査の結果により指定された措置管理区域にあつては、その旨、当該試料採取等の対象としなかった深さの位置及び特定有害物質の種類						
土壌汚染のおそれの把握、試料採取等を行う区画の選定等又は試料採取等を省略した土壌汚染等調査又は自主調査の結果により指定された形質変更時届出管理区域にあつては、その旨及び当該省略の理由						
汚染の除去等の措置が講じられた形質変更時届出管理区域にあつては、その旨及び当該汚染の除去等の措置						
汚染の拡散の防止等の措置が講じられた形質変更時届出管理区域にあつては、その旨及び当該汚染の拡散の防止等の措置						
第53条の7第1号ウ若しくはエ又は第53条の16第4号に該当する区域にあつては、その旨						
形質変更時届出管理区域内の土壌の汚染状態	報告受理年月日	指定に係る特定有害物質の種類		適合しない基準項目		指定調査機関の名称
	R4. 12. 14	砒素及びその化合物		含有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準		株式会社フィールド・パートナーズ
				含有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準		
				含有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準		
				含有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準		
				含有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準		
土地の形質の変更の実施状況	届出(着手)時期	完了時期	土地の形質の変更の種類	実施者	土壌搬出	管理汚染土壌の処理方法
					有・無	
					有・無	
					有・無	
					有・無	

備考 用紙の大きさは、日本産業規格A4とします。

形質変更時届出管理区域内の土壌の汚染状態

- 1 形質変更時届出管理区域の所在地
名古屋市中村区亀島一丁目1110番2の一部（詳細は4のとおり）
- 2 試料の採取を行った日
令和4年8月10日、9月5日～9月8日、9月15日
- 3 調査結果
表のとおり
- 4 形質変更時届出管理区域及び試料採取位置図
図のとおり

表-1 土壌ガス調査結果(30m 格子)

単位：volppm

地点名	分析項目											
	四塩化炭素	クロロエチレン	1,2-ジクロロエタン	1,1-ジクロロエチレン	1,2-ジクロロエチレン	1,3-ジクロロプロペン	ジクロロメタン	テトラクロロエチレン	1,1,1-トリクロロエタン	1,1,2-トリクロロエタン	トリクロロエチレン	ベンゼン
A1-5	<	<	<	<	<	<	<	<	<	<	<	<
定量下限値	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.05

< : 不検出を示す。

表-2 表層土壌調査結果(30m格子)

分析項目			基準値	第二溶出 基準値	定量下限値	A1 2,4,5,6,8
溶出量 (mg/L)	第二種 特定 有害 物質	カドミウム及びその化合物	0.003以下	0.09以下	0.0003	<
		六価クロム化合物	0.05以下	1.5以下	0.005	<
		シアン化合物	不検出	1以下	0.1	<
		水銀及びその化合物	0.0005以下	0.005以下	0.0005	<
		アルキル水銀	不検出	不検出	0.0005	-
		セレン及びその化合物	0.01以下	0.3以下	0.001	0.003
		鉛及びその化合物	0.01以下	0.3以下	0.001	0.003
		砒素及びその化合物	0.01以下	0.3以下	0.001	0.015
		ふっ素及びその化合物	0.8以下	24以下	0.08	0.24
		ほう素及びその化合物	1以下	30以下	0.1	<
	第三種 有害 物質	シマジン	0.003以下	0.03以下	0.0003	<
		チオベンカルブ	0.02以下	0.2以下	0.002	<
		チウラム	0.006以下	0.06以下	0.0006	<
		ポリ塩化ビフェニル (PCB)	不検出	0.003以下	0.0005	<
		有機りん化合物	不検出	1以下	0.1	<
含有量 (mg/kg)	第二種 特定 有害 物質	カドミウム及びその化合物	45以下		1.0	<
		六価クロム化合物	250以下		10	<
		シアン化合物	50以下		5	<
		水銀及びその化合物	15以下		1.0	<
		セレン及びその化合物	150以下		1.0	<
		鉛及びその化合物	150以下		10	93
		砒素及びその化合物	150以下		10	<
		ふっ素及びその化合物	4000以下		100	<
		ほう素及びその化合物	4000以下		50	<

- : 調査対象外の分析項目

< : 定量下限値未滿を示す。

0.015 : 基準不適合を示す。

表-3 平面個別 表層土壌調査結果

分析項目			基準値	第二溶出 基準値	定量下限値	A1-1	A1-2	A1-4	A1-5	A1-6	A1-7	A1-8	A1-9
溶出量 (mg/L)	第二種特定有害物質	砒素及びその化合物	0.01以下	0.3以下	0.001	0.013	0.009	0.018	0.012	0.007	0.014	0.017	0.008

：基準不適合を示す。

表-4 ボーリング調査結果（土壌／第二種特定有害物質対象）

地点名	分析項目			汚染状況に 関する基準	第二溶出 量	定量 下限値	深度				
							1.0m	2.0m	2.2m	3.0m	4.0m
A1-1	溶出量 (mg/L)	第二種特定 有害物質	砒素及びその化合物	0.01以下	0.3以下	0.001	0.002	0.017	0.006	0.003	0.001

地点名	分析項目			汚染状況に 関する基準	第二溶出 量	定量 下限値	深度			
							0.6m	0.8m	1.0m	2.0m
A1-4	溶出量 (mg/L)	第二種特定 有害物質	砒素及びその化合物	0.01以下	0.3以下	0.001	0.015	0.008	0.005	0.003

地点名	分析項目			汚染状況に 関する基準	第二溶出 量	定量 下限値	深度			
							1.0m	1.2m	2.0m	3.0m
A1-5	溶出量 (mg/L)	第二種特定 有害物質	砒素及びその化合物	0.01以下	0.3以下	0.001	0.012	0.008	0.002	0.005

地点名	分析項目			汚染状況に 関する基準	第二溶出 量	定量 下限値	深度				
							1.0m	2.0m	2.2m	3.0m	4.0m
A1-7	溶出量 (mg/L)	第二種特定 有害物質	砒素及びその化合物	0.01以下	0.3以下	0.001	0.002	0.018	0.007	0.001	<

地点名	分析項目			汚染状況に 関する基準	第二溶出 量	定量 下限値	深度				
							1.0m	2.0m	2.2m	3.0m	4.0m
A1-8	溶出量 (mg/L)	第二種特定 有害物質	砒素及びその化合物	0.01以下	0.3以下	0.001	0.006	0.012	0.010	0.003	<

< : 定量下限値未満を示す。

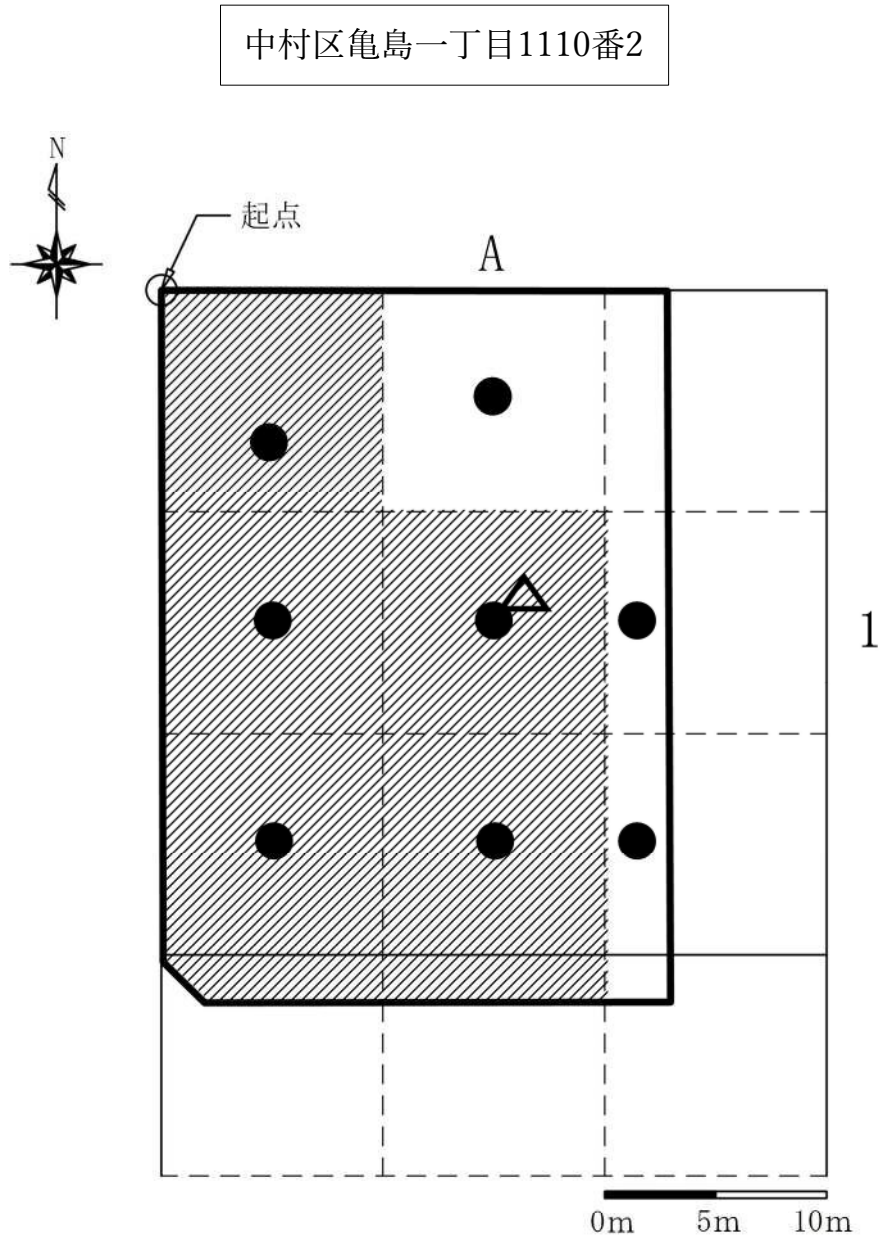
: 基準不適合を示す。

表-5 地下水調査結果

分析項目			基準値	定量下限値	A1-1	A1-4	A1-5	A1-7	A1-8
地下水濃度 (mg/L)	第二種特定有害物質	砒素及びその化合物	0.01以下	0.001	<	<	0.001	0.001	0.002

< : 定量下限値未満を示す。

図 形質変更時届出管理区域及び試料採取位置図



凡例

- : 調査対象地
- : 土壌試料採取地点
- : 土壌ガス試料採取地点
- : 形質変更時届出管理区域（砒素及びその化合物（土壌溶出量基準不適合））

地点名:A1-1

1

単位区画凡例

A		
1	2	3
4	5	6
7	8	9